

- 3:1 皇帝ティベリウスの治世の第十五年、
ポンティオ・ピラトがユダヤの総督であり、
ヘロデがガリラヤの領主、その兄弟ピリポ
がイトラヤとトラコニテ地方の領主、リサ
ニアがアビレネの領主、
- 3:2 アンナスとカヤパが大祭司であったころ、
神のことばが、荒野でザカリヤの子ヨハネ
に臨んだ。
- 3:3 ヨハネはヨルダン川周辺のすべての地域
に行って、罪の赦しに導く悔い改めのバプ
テスマを宣べ伝えた。
- 3:4 これは、預言者イザヤのことばの書に書
いてあるとおりである。
「荒野で叫ぶ者の声がする。
『主の道を用意せよ。
主の通られる道をまっすぐにせよ。』」
- 3:5 すべての谷は埋められ、
すべての山や丘は低くなる。
曲がったところはまっすぐになり、
険しい道は平らになる。
- 3:6 こうして、すべての者が神の救いを見
る。』」

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の
約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願い
など）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのど
の部分の主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

